



令和7年12月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

輸出総額は3,847億円（対前年同月比7.1%の増加、比率ベース：2カ月ぶりの増加）、輸入総額は806億円（同4.6%の減少、同2カ月ぶりの減少）であった。差引額は3,042億円（同10.6%の増加）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「プラスチック」などが減少したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが増加した。輸入は「木材及びコルク」などが増加したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが減少した。

地域別では、輸出は「北米」、「中東欧・ロシア等」が増加、「西欧」は減少した。輸入は「中東欧・ロシア等」、「西欧」が減少、「アジア」は増加した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	3,847億円	+7.1%	806億円	▲4.6%	3,042億円	+10.6%
2カ月ぶりの増加		2カ月ぶりの減少				

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1)自動車	3,741億円	+7.1%	輸入	増加品目	(1)木材及びコルク	25億円	+101.7%
		(2)鉄鋼	28億円	+26.6%			(2)とうもろこし	9億円	+108.8%
		(3)石油製品	11億円	+20.1%			(3)石炭、コークス及び練炭	4億円	+274.5%
	減少品目	(1)プラスチック	5億円	▲17.6%		減少品目	(1)自動車	681億円	▲7.4%
		(2)自動車の部分品	1億円	▲38.4%			(2)鉄鋼	36億円	▲19.8%
		(3)荷役機械	4億円	▲8.2%			(3)果実	94百万円	▲61.8%
	地域別動向	北米、中東欧・ロシア等が増加、西欧は減少						中東欧・ロシア等、西欧が減少、アジアは増加	

（参考）ドルレートは、155.86円（前年同月比2.2%、3.38円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。